

市職員の給与と定員管理の公表

1 人件費の状況

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B) / (A)
平成14年度 普通会計決算	25,272,421千円	5,489,393千円	21.7%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含まず。

市職員の給与および定員管理について、市民の皆さんに広く知っていただくため、給与の状況(①～⑨)・定員管理の状況(⑩～⑪)をお知らせします。

2 職員給与費の状況

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B) / (A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
平成15年度	626人	2,560,988千円	657,896千円	1,123,887千円	4,342,771千円	6,937千円

(注) 1. 職員数には、再任用職員(4人)を含みます。
2. 給与費は、一般会計の補正後の額です。
3. 職員手当には、退職手当を含みません。

3 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成15年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
八潮市	351,601円	43.0
埼玉県	367,118円	42.5
国	325,327円	41.0

4 職員の初任給の状況 (平成15年4月1日現在)

区分	八潮市		国		
	初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額	
一般行政職	大学卒	178,400円	192,800円	171,500円	185,600円
	高校卒	149,200円	161,000円	139,500円	149,200円

5 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況 (平成15年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数7～9年	経験年数10～14年	経験年数15～19年
		一般行政職	大学卒 258,366円	290,606円
	高校卒	238,700円	253,609円	289,150円
技能労務職		— 円	271,540円	281,237円

(注) 1. 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後の年数をいうものです。
2. 一般行政職とは、現業職員、消防職員、水道部職員、税務職員、福祉職員、看護保健職員、医療技術職員および教育公務員(指導主事)のいずれの職種にも属さないすべての職員をいいます。

6 職員手当の状況 (平成15年4月1日現在)

区分	八潮市	国
期末手当	○平成15年度支給割合(給与改定後) 6月期 1.55月分 12月期 1.45月分 計 3.00月分	本市と同じ
勤勉手当	○平成15年度支給割合(給与改定後) 0.7月分 0.7月分 1.4月分	本市と同じ
退職手当	○支給率 自己都合 定年 勤続20年 21.0月分 28.875月分 〃25年 33.75月分 44.55月分 〃35年 47.5月分 62.7月分 最高限度額 60.0月分 62.7月分 その他の 定年前早期退職特例措置 加算措置 (2%～20%加算) 退職時 1号給昇給 勸奨退職最高2号給	本市と同じ 退職時 1号俸昇給
扶養手当	○配偶者14,000円 ○配偶者以外の扶養親族 2人まで1人6,000円、3人目から1人5,000円 ○扶養親族でない配偶者を有する場合の1人目の子等6,500円 ○特定扶養、上記の扶養親族のうち16歳から22歳の子について5,000円加算	本市と同じ
住居手当	○借家の場合(家賃12,000円を超える場合に限る) 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給 ○自宅の場合(住宅の所有者で世帯主) 新築・購入後5年間2,500円、その他1,000円	本市と同じ
通勤手当	○電車、バスを利用する場合 定期代45,000円までは全額支給、それを超える部分は半額支給(5,000円を限度) ○乗用車等を使用する場合 使用距離等に応じて2,000円～20,900円を支給	本市と同じ
時間外勤務手当	平成14年度	支給総額 121,088千円 職員1人当たり支給年額 192千円
	平成13年度	支給総額 149,326千円 職員1人当たり支給年額 237千円
調整手当 (平成14年度)	支給対象	市職員
	支給率	10%
	支給対象職員数	628人
	国の制度(支給率)	比較対象区域なし
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	393,735円
特殊勤務手当 (平成14年度)	職員全体に占める手当支給職員の割合	13.7%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	62,697円
	手当の種類	作業手当、特殊自動車運転手当等6種類